

上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

～JICA 課題別研修「アフリカ地域 都市上水道技術者養成」を実施～

アフリカ諸国の水道事業の課題解決に取り組みます

横浜市水道局は、独立行政法人国際協力機構(JICA) 及び横浜ウォーター株式会社と連携して、アフリカ8か国から水道事業体等の職員8名を受け入れ、水道事業に関する研修を実施します。

【概要】

1 研修名

令和5年度 JICA 課題別研修「アフリカ地域 都市上水道技術者養成」

2 研修期間

来日研修：令和5年10月16日（月）から11月2日（木）まで

（令和5年9月4日から21日まで、動画配信による事前研修を実施しました。）

3 研修内容

本研修に参加するアフリカ地域の研修員は、事前に課題を設定します。水道局及び横浜ウォーター株式会社は、その課題の解決に向けて講義・実習などの研修プログラムを実施します（研修項目：浄水処理、配水管理、料金徴収など）。

4 研修員

エチオピア、ザンビア、ナイジェリア、マダガスカル、マラウイ、南アフリカ、南スーダン、ルワンダ 各国から1名ずつ 計8名



模型を用いた配水管理に関する講義の様子
（令和3年）



機械設備維持管理・点検の視察の様子
（令和3年）

5 実施背景

本研修は、平成20年5月に横浜で開催された第4回アフリカ開発会議（TICADIV）を契機として始まり、昨年度末までに32か国から145名（オンライン研修を含む）の上水道技術者が参加しています。

水道は、アフリカの多くの国々で重要な都市課題のひとつです。今回参加予定の8か国も水道事業に多くの課題を有しており、水道事業者が供給する水道水のうち、3～5割が漏水などで収入に結びつかないなどの問題に直面しています。研修員は、研修を通じて自らの課題解決の方策を検討します。

水道局及び横浜ウォーター株式会社は、本研修に加えて様々な手法でアフリカ諸国の水道事業の課題解決に取り組み、アフリカ地域の支援を行っています。

●取材対象プログラム

1 各国水道事情発表会

研修員が、自国の水道の現状や課題について発表します。

(1) 日 時: 令和5年10月19日(木) 9時30分から16時00分まで

(2) 場 所: JICA 横浜センター セミナールーム6, 7

所在地: 横浜市中区新港2-3-1

アクセス: <https://www.jica.go.jp/domestic/yokohama/office/access.html>



JICA 横浜センター
アクセス
二次元コード

2 出前水道教室視察

小学校4年生の社会科授業として、水道局が実施する出前水道教室を研修員が視察します。

(1) 日 時: 令和5年10月26日(木) 10時40分から11時25分まで

(2) 場 所: 横浜市立笹野台小学校 体育館

所在地: 横浜市旭区笹野台4丁目48-1

アクセス: <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sasanodai/index.cfm/1,0,42,156,html>



横浜市立笹野台小学校
アクセス
二次元コード

注1: 本研修は一般公開いたしません。

注2: 「1 各国水道事情発表会」の発表は英語で実施します(通訳は行いません)。

注3: 「2 出前水道教室視察」を記事にされる場合は、掲載写真を事前に確認させていただきます。

注4: 取材を希望される場合は、10月17日(火)17時までに、下記お問合せ先に御連絡ください。

注5: 取材にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

注6: 上記以外のプログラムの取材を御希望の場合は、事前に御連絡ください。

お問合せ先

(国際事業・取材に関すること) 水道局国際事業課長 卯都木 優子 Tel 045-671-3077

(研修に関すること) 横浜ウォーター株式会社 広報室長 村上 誠 Tel 045-651-6100